

表記オゾン療法セミナーを開催致しますので、ご案内いたします。

2009年9月2日、3日に第19回国際オゾン研究発表会が東京で開催され、医療部門には海外11ヶ国から多数の専門家が参加し、オゾン療法の臨床応用について熱心な議論がなされました。その後、オゾン療法に対する世間の関心が高まり、この治療を求める患者が倍増しました。特にオゾン療法は自然の免疫力を高める効果が顕著であり、各種癌疾患の補完代替治療としても注目され、癌性疼痛はもとよりわが国ではいまだ原因も治療法も不明とされている線維筋痛症に対し、すでにドイツではオゾン療法を用いて多くの症例を治療していることが国際学会を通じて知ることができたことは大きな収穫の一つでした。

これらの成果を普及するために、オゾン療法セミナーを下記の要領で開催致します。

記

- 主 催：日本医療・環境オゾン研究会
- 共 催：(有) オゾノサン・ジャパン
- 後 援：一般社団法人 日本統合医療学会
- 日 時：2010年10月10日(日) 9:00~17:00(受付8:30am)
- 場 所：荒川区民会館・サンパール荒川(講演会場)、日下診療所(実技会場)
- 受講資格：日本医療・環境オゾン研究会会員に限る。看護師は会員医師の推薦による。
- 定 員：医師・看護師25名(再受講医師・看護師は別枠)
- テキスト：「ヨーロッパにおける最新のオゾン療法」(8,000円で領布、受講料と一緒に振込み)
- 参加費：医師 5万円、看護師 3万円(実技受講があります)
 歯科医師、薬剤師、獣医師 3万円(実技指導の見学可)
 一般受講者 2万円(実技見学はなく、昼食をとって終了)
 再受講者 1万円
- 交流会：医師ら・講師が出席、17時頃に終了する予定。
- 振込先：三井住友銀行札幌支店、口座名：医療オゾン研究会、普通口座、番号：0944205

申込み締切り:9月25日

申込み、問合わせ先:Tel:03-3803-5831 Fax:03-3806-4058(日下)

第17回オゾン療法セミナープログラム1 (司会 日下史章)

1. オゾン療法について(総論)	日下 史章	9:00~ 9:35
2. オゾン療法のバックグラウンドI	神力 就子	9:35~10:10
3. 虚血性大腸炎とオゾン療法について	後藤 博	10:10~10:35
4. オゾン化オリーブ油の臨床経験 -特に褥瘡を中心に-	上村 晋一	10:35~11:00
5. 腎不全とオゾン療法について	高木 智匡	11:00~11:25
6. オゾン治療が有効であった臨床例の紹介	要 明雄	11:25~11:50
7. オゾン療法のバックグラウンドII	中室 克彦	11:50~12:25
昼食		
8. オゾン療法開始に当たっての留意点	中室 克彦	昼食中
- 昼食・休憩・実技会場へ移動 -		

プログラム2 (司会 神力就子)

9. オゾン発生器の使用と取り扱い	田口 徹	13:40~13:50
10. 自家血液オゾン療法の医師、看護師の実習	小島、日下	
11. 皮下注射による治療紹介とデモンストラティブに直腸注入法のデモ	小島 悦子	~15:30
12. 器具・発生器などの現状説明	神力 就子	~15:40
13. 研修証授与	日下 史章	~16:00